



相愛大学 人間発達学部 同窓会報

発行所
相愛大学人間発達学部同窓会
〒541-0053
大阪市中央区本町4丁目1-23(本町学舎内)
同窓会室直通TEL&FAX (06) 6261-2040
学園代表 TEL (06) 6262-0621
E-mail doso@soai.ac.jp



昨年(2011年)は東日本大震災をはじめ各地に地震・豪雨の被害があり、卒業生の皆様の生活にも大変な影響があったのではないかと気が掛かっています。

今年4月、本町学舎に相愛大学の新校舎が建ちました。先ず音楽学部のマニッシュメント学科が使用するよう



平素より、小林会長をはじめ人間発達学部同窓会の皆様には、本学の充実、発展のためにご理解ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。今年から1期生の方々が会報を担当される由、組織的にもますます充実し、卒業された皆様がともに親睦を図ると同時に、長年の知識や経験を活かして本学を支えてくださっていること、まことに心強く思っています。

私はこの1月より出口瀧龍理事長のお受けを受けて学



人間発達学部は相愛大学の中では一番若い学部ですが、前身となった相愛女子専門学校、相愛女子短期大学から数えるのもっとも歴史のある学部でしょう。現在までに非常に多くの卒業生を送り出しました。

一人の人間が長い一生を過ごすにあたり、さまざまな出来事や状況に遭遇します。私たちはそのたびごとに悩み、迷い、熟考しながら、状況を適切に判断し、先へ進まなければなりません。学問をする、あるいは専門学校、相愛女子短期大学、相愛女子短期大学から数えるのもっとも歴史のある学部でしょう。現在までに非常に多くの卒業生を送り出しました。

様には南港学舎よりも思いますが、皆様にお披露目できるような機会があればと思っております。子どもも頑張っております。

人材輩出に感慨深く

同窓会長 小林貴美子

人間発達学部では保育士・幼稚園教諭を育成しております。又、お弁当コンテスト等の受賞者も多数輩出しています。後輩たちの益々の活躍を誇りに思い、大学の発展を切に願っております。

「當相敬愛」肝に銘じ
理事長・学長 金児曉嗣

改革に邁進してくれた努力の賜物だと思っています。やっとならば、このことができたわけですが、これがまた、建学の精神である「當相敬愛」(お互いに敬い合い、愛し合う)を肝に銘じ、教職員と学生、学生同士の間で人間関係を豊かにし、学生が満ち足りた大学生活を送れるよう、教育の使命と責任を果たしていきたいと存じます。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

育てることの大切さ
学園長 大谷紀美子

資格の取得は大学だけでなく、現代のニーズに合った大学として変革を遂げたいと思います。「相愛の校風」に浸り、友人を作り、人生を豊かにしたいです。

オープン *
キャンパスの
* お知らせ

今年度のオープンキャンパスは右記の日程で行われます。2学科とも、楽しくなるイベントが盛りだくさん。身近に保育・教育分野、栄養分野に進学をお考えの方がおられましたら、ぜひご紹介ください!

- 5/27 @ 6/16 @ 7/8 @
- 8/5 @ 8/25 @ 9/9 @
- 11/23 @ 3/30 @

ファミリー入試

4親等以内で、人間発達学部への受験をお考えの方には、ファミリー入試もあります。詳細は入試課(TEL06-6612-5905)までお問い合わせください。

大変さどやりがい実感

子ども発達学科2期生

木村 友哉

私は昨年の4月から、神戸市の小学校に臨時講師として勤務し、3年生の担任をしています。当初は、臨時講師の私がいきなり担任を持つて大丈夫なだろうか、うまくやれているのだろうか、採用試験の勉強と両立はしかりできるのだろうかかなど、不安で一杯でした。



小学校の仕事はとにかく大変。学級の仕事以外に学年の仕事、校務分掌の仕事など、さまざまなものがある。採用試験の勉強はなかなか手が着きませんでした。当時は「将来のために」という考えに至りませんでした。子どもたちのために、教材と採用試験の勉強は、目の前の子どもたちのために教材研究を！という気持ちで専念していました。それでもやはり、一教師として目の前の子どもたちのために働かなくてはダメだ、という考えに至りました。子どもたちのために、教材

研究などをしていくうちに自然と目につくものもありました。

今回は教員採用試験に受かることができましたが、このような実践から得るものが大きく、合格につながったと思います。2学期になり、運動会、音楽会などの大きな行事もありました。この行事を通して子どもたちの著しい成長を感じ、とても感動しました。それと共に自分自身、教師として大きく成長ができた学期となりました。この1年充実した日々を送り、教師の大ききやりがいを感ずることができました。新年度からは、正職員として子どもたちのためにがんばっていききたいと思えます。

卒業生 頑張っています!

発達栄養学科2期生

胡内 淳



私は相愛大学を卒業後、大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究所に進学しました。進学した動機は将来、病院の管理栄養士として勤務することを目標としており、そのための豊富な知識を身につけたいと考えたからです。

入学当初は環境の変化に戸惑い、周囲を見る余裕もなく自分のことで精一杯でした。大学院の主たるものである研究に関する知識が乏しいことを痛感し、図書館やインターネットで文献検索を行い、知識を吸収することに無我夢中でした。またこの1年間、高齢者の摂食に適した調理法につ

いて研究を行い、その結果を学会で発表行ったり、学部生の調理実習のティーチングアシストに参加したりと本当に忙しい日々を過ごしてきました。最近になってようやく、職場や研究に慣れ始め、研究室の先輩や教員の方々の御指導のおかげで、少し気持ちに余裕をもたせて学生生活を送ることができはじめています。

発達栄養4回生 糖尿病予防セミナーに参加



11月12日(土)大阪府立急性期・総合医療センターで第2回糖尿病予防セミナーが開催され、相愛大学の現在4回生になった学生がボランティアとして参加しました。相愛大学と総合医療センターは平成22年に協定を結び、さまざまなイベントを合同で開催しております。

学生たちはこの日のためにパネルの作成や糖尿病予防レシピを考案するなど試行錯誤を繰り返し、さまざまな準備を行ってきました。今回の糖尿病予防セミナーは、「食育サツとシステム」による食生活バランスチェックをしたり、体脂肪測定・血糖値測定をして体の気になるところを相談できたりと盛りだくさん! なかでも1日に必要な野菜350gを実際に計って体感してもらう野菜コーナーが大人気でした。参加者は摂取しなければならぬ野菜の量が予想以上に多かったようで、びっくりされていました。

また、総合医療センターの医師と管理栄養士による糖尿病ミニ講義も大変好評でした。

学生たちも参加者との会話が最初はぎこちなかったのですが、すぐに慣れ明るく接することができるようになりました。このような経験を通して、学生自身とてもよい勉強になったと思います。

景山洋子

こだわりの旬味堪能



総会開催は昨年4月12日。歴史が映える閑静な京都岡崎、明治32年創業の「京料理・六盛一」において出口理事長(当時)大谷学園長のご出席を賜り、大勢のご参加のもと、こだわりの旬味彩のお席で、微笑みに心を結ぶひと時を過ごしました。



秋の紅葉は京都北山にある「じよさき楼閣」において大谷学園長、加藤副校長をはじめ多数のご参加で開催しました。ゴージャスなソニリアの中で中国料理を味わい、散会後は絵のよりに美しい北山と大庭園に望まれて楽しいひと時を過ごしました。今年度もまた皆様多数のご参加をお待ちしております。 京都支部長 西村登美子

弦の響きに魅せられ

秋の恒例バスツアーは、天橋立で美味しいアワビやスワイガニをお腹一杯いただき、傘松公園や元伊勢龍神社を散策してのんびりと楽しい一日を過ごしました。

和やかに50周年祝う

関東支部

関東支部同窓会は諸先輩方の母校を愛する温かい思いとご努力のおかげをもちまして、昨年50周年を迎えることができました。

第7回 ホームカミングディ・総会

日時：平成24年10月21日(日) 11:00~14:00
場所：相愛大学南港学舎 5-112 (予定)

★プログラム★

※当日は学園祭です。

受付 11:00~
総会 11:30~12:00
親睦会 12:00~14:00

★相愛大学 六学祭★

日付：10月20日(土) 21日(日)
場所：南港学舎

大学祭模擬店で使うことが出来る金券(500円)もお配りしていますので、学生気分に戻ってお楽しみください。お子様も大歓迎! 託児サービスは行いませんが、総会、親睦会にもどうぞご家族と一緒にご参加下さい。

老舗料亭で松花堂弁当



会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。平成23年度の部会は6月15日、「高麗橋吉兆本店」で貸し切りにて開催されました。たくさんのお客様に

食物部会

ご参加いただきまして役員一同、とても喜んでおります。

白木育子

玄関から一歩足を踏み入れると都会の中心とは思えない静寂な雰囲気には包まれ、純和風のお部屋で吉兆創業者湯木貞一氏が草創した「松花堂弁当」をいただきます。

「松花堂弁当」は江戸時代初期の僧侶で文化人「松花堂昭乗」の小物入れの箱から湯木氏が発案されたものです。帰りは正面玄関で女将と写真を撮られる方、お部屋で各自記念写真を撮られる方と楽しい一時を過ごしました。

今年度は開業15周年記念を迎える「ザ・リッツカールトン大阪」で行います。皆様に親しまれる西洋料理を普段とは違う雰囲気でお楽しみ下さい。多数のご参加をお待ちしております。

平成24年度 ◆かぼちゃの会 ご案内◆

日時：平成24年6月21日(木)
正午(11時30分より受付)

場所：ザ・リッツ・カールトン・大阪4階ボールルーム
(大阪市北区梅田2-5-25)

TEL：06-6343-7000
<http://www.ritz-carlton.co.jp/access/index.html>

会費：4000円当日納付(6月15日以降の取り消しは会費を後日いただきます)

人数：先着70名

申し込み：ハガキに「かぼちゃの会」と記入し住所・氏名(連名可)各自の卒年・住所・各自の連絡先を明記のうえ、下記までお送り下さい。



〒541-0053
大阪市中央区本町4-1-23
相愛学園内・同窓会室
「かぼちゃの会」



ひとときタイムスリップ

短期大学が幕を閉じてから5年が過ぎようとしています。卒業生の皆さん、お元気で過ごしていらっしゃいますか?

1月未だ、人間関係学科2期生平成14年卒有志のミニ同窓会に出席してきました。宮原先生、益田先生も参加され、それぞれの仕事の話や、自分を取り巻くさまざまな人間関係の話を語り合ってきました。

出席者からは、10年たっても、このように集まっていられるのも良い仲間と良い先生方に出会えたからだという感想や、学生時代に同じように興味を持ち、長い時間を過ごし、共に共感でき、信頼できる関係を築けたからこそ、10年という長い歳月がたっても、学生時代にタイムスリップしたかのように気兼ねなく過ごせることをうれしく思っていました。私も、本当に楽しいひとときを過ごさせてください。

今回、参加しておられない奥西先生、紅根先生、長谷川先生もお元気です。卒業生の皆さん、またお会いして語り合える日を楽しみにしています。服部由利子

人間関係部会

秋の近江路 ゆっくり散策

秋晴れの10月日、被服学科同窓生38名は彦根、近江八幡に向け総会を兼ねたバスツアーに出かけました。

初めの参加者もありましたが、すぐに花が咲き、午前中は近江八幡日牟禮ワレツを散策、そのどりにお土産を手にし次の目的地の彦根に。総会後金亀御膳でお腹を満たし三友五友、彦根城、博物館、文宮園を見学しました。時差を越え日本文化の優美さ、素晴らしい景色を堪能した日でした。次回の再会を約し解散しました。

末本増枝 昭和50年卒

被服部会



劉生の世界 じっくりと 国文部会

例年より穏やかな陽気の11月6日、参加者約20名で天王寺駅西口に集合。駅近くのおしゃれなイタリアンレストラン「ベッジン」にて解禁直後のイタリアの新酒ワインと共に旬を感じるおいしいコース料理を堪能し、傾ぶれと歓談しながらいただきました。

その後は近くの天王寺公園まで徒歩移動し、公園内を散策しながら大阪市立天王寺美術館で開催中の岸田劉生展を見学しました。年代順に豊富な作品の数々に引き込まれました。

特に、いろいろな場面、年代の劉生像の見事に圧倒されながら、肖像画、風景画、静物画など時間を忘れ見入りました。

日常を離れ、旧友と語りあひ、絵画を親しみ、翌日からの活力をいただき、散会となりました。

中村悠子 昭和41年卒

今年度も国文学科同窓会の研修会を楽しみにして下さった皆様、ありがとうございます。今年度の研修会は来年度にさせていただきます。申し込みは、今年度の研修会に併せて行います。来年度は歌舞伎を観劇する研修会の後、総会を開催し会の今後を考えたいと準備をすすめておりますので、多数の方にご参加していただくことを期待しております。国文学科同窓会の今後について、ご意見がございましたら左記までお送りください。

◆あて先◆
〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1-11-39 506 新谷美子 078-841-6523



平成24年度 被服部会のご案内

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のことと存じます。本年も総会を兼ねバスツアーを計画いたしました。お誘いあわせの上、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

伏見と一休寺

港町、宿場町、酒蔵の街、伏見をのんびり舟めぐりのあと酒蔵での食事を堪能して紅葉の名所一休寺へ

日時：平成24年11月30日(金) 午前9時出発
集合場所：相愛学園本町学舎正門
会費：3500円(部外の方500円増し)
締め切り：平成24年11月25日(日)
申し込み：ハガキ又はFAXに住所、氏名、TEL、卒年明記し下記までお送り下さい。

◆あて先◆
〒564-0032 吹田市内本町2-15-4 西尾洋子 (TEL・FAX 06-6382-7502)

大学正門に掲示板



平成28年8月、南進学会において人間発達学部同窓会寄贈の掲示板が設置されました。場所は学生が大学に登校する際に必ず通り目にする場所、正門です。掲示板が設置される前は立派とは言いがたいキャスト付きのボードが設置され、そこにポスターが貼られていました。雨の日や風の日はポスターが濡れたり、ボードが風で動いたり

同窓会が寄贈

学生にも好評

管理も大変。「もともと同窓会のいい掲示板があったらいいの」と思っていました。同窓会幹事会で何か同窓会の記念品を購入しようとした際に思わぬ、正門に立派な掲示板が欲しいと提案しました。すると見事、満場一致。掲示板が設置されてからは学生からも便利だと好評なようです。卒業生の皆さんも、大学に戻られた際はぜひご覧ください。赤利吉弘

管理栄養士の夢サポート



国家試験対策同窓会が講座

毎年2回、同窓会で管理栄養士の国家試験対策を行っています。本年度の対策講座は12月18日と3月4日に開催いたしました。試験日が迫っており、みんな真剣な表情で授業を受けておりました。今年は絶対に合格するぞ！という意気込みがヒリヒリと伝わってきます。また、先生方も分かりやすい資料を作っていたり、丁寧に解説をしてくださったりと大変

まな工夫で授業を進めてくださいます。

卒業以来、授業を受けるのは久しぶりで、みんな少し疲れが出ていたようですが、充実した1日を過ごせました！

「久しぶりに友達と再会して、一緒に机を並べて勉強していたら学生に戻った気分でした」と授業の感想を語っていました。

最後に同窓会会長が激励の応援メッセージを述べて終了。試験までラストスパイトをかけます。全員、いい結果が出ると思います。

景山洋子

新幹事13名決まる



子ども発達学科

左から大塚友裕、川端祥子、山下信雄、横山梨名



発達栄養学科

左から足立由美、太田侑乃、川越圭名子、島田夏歩、杉若靖子、西本瞬、高橋なつみ、田中康博、山本侑佳

編集後記

今年は一期生の卒業生が会報作りを担当させていただきました。慣れない作業で戸惑うことが多々ありましたが、皆様のご支援のおかげで無事同窓会報を発行することができました。充実した紙面を思いながらも反省ばかりでしたが、少しでも多くの卒業生の方々に紙面を楽しんで読んでいただければ幸いです。またお忙しい中、快く原稿を引き受けて頂きました皆様へ深く感謝致します。

編集委員

- 赤利吉弘
- 宇野瞳
- 景山洋子
- 合田麗奈
- 胡内淳
- 小林貴美子
- 新谷美子
- 谷村竜太
- 田宮雅美
- 服部由利子
- 堀野成代 (50音順)

過去帳納め

同窓会にお知らせがあった物故者のお名前を毎年2月に、大谷本廟の学園関係者過去帳に記入し納めさせていただきます。

【女専】	旧姓	卒年	忌日
加登	米	女専S10	H23.7.1
坂本	宏子	女専S12	H22.6.25
西村	千代子	女専S14	H22.10.15
出口	喜美江	女専S15	H23.9.10
松田	たみ	女専S15	H23.5.2
太田	愛子	女専S16	不明
大西	登美子	女専S16	H23.8.18
平形	時子	女専S16	H22.11.3
斎藤	瞳子	女専S17	H22.12.12
達	静枝	女専S19	H22.8.28
今西	昌	女専S19	H19.12.9
上田	和子	女専S19	H17.7.18
【短大】			
栗駒	乃富子	短大S23	H18
森	佳世子	短大S39	H17.1.17
坂本	智美	短大H2	H23.3.7
川端	佳子	短大S23	H23.8.26
寛	道子	短大S30	不明
田中	和子	短大S31	H22.5.22
永	耐子	短大S35	H23.4.5
河南	敬子	短大S37	H22.5.24
大谷	弘子	短大S38	H19.8.9
木村	昭子	短大S39	H22.11.14
西本	純子	短大S43	H12.2.18
加藤	絢子	短大S22	H23.11.9
山口	八重子	短大S26	H23.2.17
小田	照子	短大S31	H21.6.5
中村	泰子	短大S32	H22.11.28
村	勝子	短大S33	H23.11.9
藤岡	寿美	短大S47	H22.11.30

物故者(敬称略)

ご卒業おめでとうございます。今年度は新たに13名の卒業生が新幹事となりました。卒業生も増加し、すのでは是非ご覧下さい。今一度登録がお済みでない卒業生、ぜひ登録をお願いします。

同窓会が盛り上がり、後には連絡を取るのに、郵送生の皆様はアドレス(お電話)や電話のメールアドレス、ホームページも更新していきます。また同窓会のホームページも更新していきます。また同窓会のホームページも更新していきます。

